

## 令和5年度 長野県支部の定期総会・研修会の開催について

長野県支部の定期総会並びに研修会が、7月23日（日）に松本市の「ホテルモンターニュ松本」で開催されました。定期総会には、公務ご多忙中にもかかわらず本学から川上泰学長並びに本部同窓会から福山守会長にご臨席を賜りました。総勢32名の参加により、本年度の事業・収支予算案など全議案が満場一致で承認されました。また、役員の変更が行われ新支部長に平沢久史（昭和50年卒）が就任し、新体制による執行部が決定しました。

総会に続く研修会は、講師に本学の荻原喜久美名誉教授をお招きし「顕微鏡から見える不思議な世界」と題してご講演をいただきました。ご講演の終盤には「大学の近況」として、獣医保健看護学科の新設計画や学校周辺の変わりゆく写真なども交えてお話いただき、参加会員は最後まで興味深く視聴させていただきました。

総会、研修会終了後の懇親会には川上学長、福山会長並びに荻原名誉教授にもご参加いただき、予定時間を超過するほど盛り上がり、参加者全員が楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

最後になりますが、川上学長、福山会長におかれましては、本県会員のためにご都合を付けてご臨席をいただき、誠にありがとうございました。

長野県支部長 平沢久史

